

施策の進捗管理シート

令和 7 年度

総合 体系 計画	分野	2	第 2 章	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	施策統括課	危機管理防災課
	施策No.	1	施策名	総合的な防災・危機管理対策の充実	課長名 (施策統括責任)	上野 良知
	関係課	危機管理防災課 建築指導課 河川砂防課 北部建設事務所 南部建設事務所				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	災害に対応するための消防防災体制が充実しており、市民の防災意識が高く、災害に対する備えができています。
取組方針	風水害や地震災害など、あらゆる災害に対応するため、消防・救急体制の充実や地域の防災力の向上、危機管理対策の充実などに取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	市民					
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	市民の防災に対する意識を高め、普段から地域での協力体制の構築や災害時の備えができるようにする。					
成果指標 A						
近所の避難場所・避難所を知っている市民の割合						単位 %
H30 基準	R1 計画 実績	R2 計画 実績	R3 計画 実績	R4 計画 実績	R5 計画 実績	R6 目標 実績
79.8	80.0 82.7	81.0 83.5	82.0 83.4	83.0 83.6	84.0 83.6	85.0 83.0
成果指標 B						
非常持ち出し袋の準備や室内の地震対策をしている市民の割合						単位 %
H30 基準	R1 計画 実績	R2 計画 実績	R3 計画 実績	R4 計画 実績	R5 計画 実績	R6 目標 実績
23.6	28.0 25.8	32.4 26.9	36.8 26.9	41.2 25.9	45.6 25.9	50.0 26.8
成果指標 C						
自主防災組織率						単位 %
H30 基準	R1 計画 実績	R2 計画 実績	R3 計画 実績	R4 計画 実績	R5 計画 実績	R6 目標 実績
71.0	72.0 76.0	73.0 78.8	74.0 78.9	82.0 83.4	84.0 83.7	86.0 84.0

3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	68.3%	67.9%	↓
ある程度重要である	24.6%	28.2%	↑
あまり重要ではない	2.3%	1.0%	↓
重要ではない	0.2%	0.1%	↓
順位	1/36位	1/36位	⇒

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.7%	4.8%	↑
どちらかといえば満足	44.6%	49.9%	↑
どちらかといえば不満	32.6%	28.9%	↓
不満である	6.8%	4.4%	↓
順位	25/36位	22/36位	↑

#### 4. これまでの取組・成果

あらゆる災害への対応として、消防体制等の充実や地域防災力向上の取組を行ってきた。このことにより、特に地域防災力である自主防災組織は結成率が毎年増加し、各組織の取組も活発に行われている。消防団については、佐賀県の組織率は全国 1 位を継続しており、人員確保に関する継続的な取組を行い、災害対応力の維持・向上につながっている。

#### 5. 指標の達成状況に関する分析

各指標とも目標値には達することができなかった。自主防災組織については、結成率は年々向上しているものの、計画期間中の校区自主防災組織の結成が少なく、大幅な結成率向上にはつながらなかった。また、「避難所を知っている市民の割合」や「持出袋等を準備している市民の割合」については、出前講座等で地域や学校等に出向いて「自助」に関する説明等を行っているものの、なかなか個人の行動につながらないのが現状である。

#### 6. 今後の方向性（第3次佐賀市総合計画への反映など）

引き続き、防災力の向上に向けた取り組みを行っていくこととし、自主防災組織の結成促進や消防団員の確保に努める。また、「自助」の取組については、多種多様な手段で災害に関する情報が取得できるよう体制を整える。